

次期総合計画の策定方針について

1 これまでの経緯

- 平成19年 3月 県政運営の基本方針となる「宮城の将来ビジョン」を策定
- 平成23年10月 同年3月に発生した東日本大震災を受け、「宮城県震災復興計画」を策定
- 平成27年10月 地方創生に向けた取組を推進するため「宮城県地方創生総合戦略」を策定
- 平成29年 3月 「宮城の将来ビジョン」について、終期を令和3年3月に延長し、内容の見直しを実施
- 令和2年3月（予定）「宮城県地方創生総合戦略」について、終期を令和3年3月に延長し、内容の見直しを実施

2 策定方針

- 「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」の理念を継承しつつ、これまでの取組の検証結果や、今後想定される社会変化等を踏まえた「次期総合計画」を策定する。
- なお、2つの現行計画の推進力に位置付けられる「宮城県地方創生総合戦略」についても「次期総合計画」に統合し、一体的に推進する。

3 位置付けと計画期間・目標年度

- 県政運営の基本的な指針であり、県の施策や事業を進める上での中長期的目標
- 計画期間を10年とし、目標年度を令和12年（2030年）に設定

	2007－2010	2011－2014	2015－2016	2017－2019	2020	2021－2030
将来ビジョン					延長	統合 次期 総合計画
震災復興計画						
地方創生戦略					延長	

4 スケジュール

- 2019年 4月 次期総合計画策定等に向けた検討開始
- 5月 第1回総合計画審議会（諮問）
- 7月 第2回総合計画審議会（宮城の将来ビジョン等の取組の成果）
- 11月 第3回総合計画審議会（地方創生総合戦略 改定中間案）
- 12月 第4回総合計画審議会（地方創生総合戦略 最終案・次期総合計画 骨子案）
- 2020年 1月 総合計画審議会答申（地方創生総合戦略 改定）
- 1月 次期総合計画に関するタウンミーティング実施
- 2月 「宮城県地方創生総合戦略」改定案を議会上程
- 6月 第5回総合計画審議会（次期総合計画 中間案）
- 10月 第6回総合計画審議会（次期総合計画 最終案）
- 11月 総合計画審議会の答申（次期総合計画）
- 11月 「次期総合計画」策定案を議会上程

※富県宮城推進会議・幹事会において、これまでの取組に対する御意見や今後の目指す姿に関する御意見をいただき、次期総合計画に反映するため意見交換を行うもの